

山ぼうしは「立志の樹」といわれ、正門脇の「やまぼうし小庭園」には、
『花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし』
の碑（初代PTA会長 盛合聡の揮毫）がある。



山ぼうし - 友愛・協調・責任 -

2014年6月20日 NO.3
岩手県立宮古工業高等学校 校報

■高総体県大会終了

高総体総合開会式、高総体県大会が終了しました。保護者の皆様のご協力をいただき、生徒諸君は十分にその実力を発揮することができました。各部とも次の大会に向け、夏季休業をはさみ、顧問の指導の下、体力・技術・精神力・マナー等、競技力の向上に引き続き努めます。今後ともご支援・ご協力の程よろしくお願いたします。

なお、結果については、PTA会報等でお知らせする予定です。

■平成 25 年度後期技能検定の結果

岩手県商工労働観光部から通知（平成 26 年 5 月 12 日付）があり、平成 25 年度後期技能検定合格者に対し、合格証書及び技能士章を交付しました。検定試験では結果とともに受験までの努力がとても大切です。満点合格に向けしっかりと本気で勉強してください。

受験者数及び合格者数は次のとおりです。

- | | | |
|---|--------------------------------|---------------------------|
| 1 | 厚生労働省技能検定 3 級機械加工（普通旋盤） | 13 名受験 → 11 名合格（合格率 85%） |
| 2 | 厚生労働省技能検定 3 級電気機器組み立て（シーケンス制御） | 10 名受験 → 10 名合格（合格率 100%） |
| 3 | 厚生労働省技能検定 3 級配管（建築配管） | 16 名受験 → 16 名合格（合格率 100%） |

☆7月の主な行事☆

1	(火)	求人票受付開始日 三者面談～7/10(木)
4	(金)	学校へ行こう週間～7/10(木) 機械製図検定（2次） 東北地区高P連秋田大会～7/5(土)
11	(金)	第96回高校野球県大会～7/24(木) パソコン検定、CAD検定
25	(金)	授業納め式
26	(土)	夏季休業～8/17(日)
27	(日)	第二種電気工事士（実）

■先輩に聞く会実施（6月5日（木））

3年生を対象に、機械科2名（沢田大樹氏、西澤力氏）、電気電子科1名（西館智之氏）、建築設備科1名（前川圭氏）の先輩諸氏による、講演会を実施いたしました。

生徒からの質問も多く、とても有意義なお話を聴くことができました。感謝申し上げます。

■岩手県高校総合文化祭放送部門大会兼 NHK杯全国高校放送コンテスト県大会 優秀賞 受賞

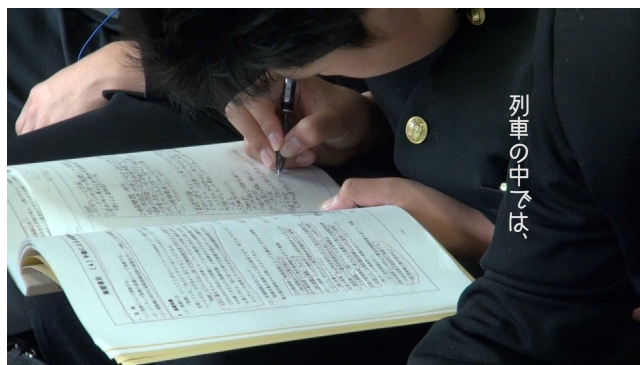
【テレビドキュメント部門】

県大会が6月2、3日の両日、盛岡市内丸の県民会館で開かれました。本校放送委員会が制作した作品（題名「朝」）は、テレビドキュメント部門で第二位に相当する“優秀賞”を受賞しました。

今後は全国大会に向けて作品のブラッシュアップに努めるそうです。頑張ってください!! 作品の画面をキャプチャしたものが図1～図2です。



【図1】「朝」_タイトル画面



【図2】「朝」_列車内での一コマ

■純情応援歌 6月3日（火）放送!! 岩手朝日テレビ（制作：本校放送委員会）



【図3】純情応援歌(宮古工業高校野球部)タイトル画面

「花壇再生プログラム」事業 実施(5月17日(土))

■平成26年度 M U F G・ユネスコ協会
東日本大震災復興教育基金

今年で2年目となる、株式会社U F Jファイナ
ンシャルグループによるボランティア活動「花壇
再生プログラム」が実施されました。三菱東京U F
Jから29名、母親委員会から14名、教職員4名
が参加し、ベコニアやミリオンベルなどの花の苗
1,000株を、校門入り口の花壇などに植えました。
天候にも恵まれ、素敵な「やまぼうし小庭園」が整
備され、生徒達の憩いの場所がさらにきれいになり
ました。

また、お昼休みには津波模型班による実演が行
われ、防災意識を高めるとともに、生徒達のしっか
りとした説明に賞賛の言葉をいただきました。

今後は、ボランティア委員会ならびに保健委員
会等が交代で水やりを予定しており、大切に育て
ていきたいと思えます。お忙しいところ、母親委員
会の皆さまにもご協力いただき、大変ありがとう
ございました。



【図4】銀行職員と母親委員会が3班に分かれ作業



【図5】みんな笑顔で記念写真

「花壇再生プログラム」は、岩手県、宮城県、
福島県の被災した小学校・中学校・高等学校等の
花壇を再生するプログラムです。活動の概要は、
下記URLのホームページに紹介されていますの
で、是非ご覧ください。

<http://www.unesco-scholarship.jp/flower/index.html>

鮭の町復興クリーン大作戦 実施(6月19日(木))約700名参加

■目的：地域住民と赤前小学校・津軽石小学校・
津軽石中学校・宮古工業高校の児童生徒及び教
職員が連携を図り、通学路及び学校周辺をきれ
いにし、「鮭の町」の復興を目指す。

■歴史：津軽石赤前地区に開校した当時から、地
域への感謝の気持ちを込めて、学校周辺の通学
路や津軽石川沿いの清掃活動を行ってきました。
平成3年から生徒会活動として環境美化に協力
するため「地域の人たちとのつながりを大切に」
をスローガンに、「津軽石川原清掃」の名称の下、
年1回取り組むようになりました。12グループ
に分かれ、国道河川沿い、通行車両の休憩広場、
通学路、そして津軽石川の清掃活動を実施し、
平成13年にはそれらの活動が評価され『平成
13年河川功労者』を受賞しました。平成21年
から地域の小・中・高との連携の輪ができあが
り、「鮭の町クリーン大作戦」と名付け、小学校
2校、中学校1校、そして本校による合同行事
として実施することとなり、きれいになった川
に鮭が帰ってくることを願いました。震災の年
はやむなく中止。翌年の平成24年を復興元年と
銘々し、新たに復旧・復興に向けた取り組みと
して「鮭の町復興クリーン大作戦」と改名し活
動を再開しました。地域住民の参加もあり、津
軽石地区あげての行事として地域の方々や漁業
関係者に喜ばれ定着しています。



【図6】赤前小学校での出発式（開会式）



被災し不通のJR山田線

【図7】津軽石小学校児童と一緒に清掃活動

- ①岩手日報(6/20)に掲載されました。
- ②IAT(岩手朝日テレビ)で放送(6/20)されました。